

美唄市

びばい し

Press Release

(行事・催し物)

件名	喫茶ソラクラゲ×美唄市協力隊トークイベント「飲食店×まちづくり」	
実施日	令和6年9月18日(水)	
タイムスケジュール (詳細に記載願います)	日 時	内 容
	18時00分～21時00分	別紙参照
場 所	びばいバルスキマ	
主(共)催	美唄市地域おこし協力隊 木口 モモ・尾崎 心音	
開催の趣旨	今年の6月、東京都国分寺に店を構える喫茶ソラクラゲにて、美唄産のジビエやトマトジュースを使用した限定メニューの展開やトークショーを行う美唄フェアを開催。美唄と国分寺のご縁をさらに深く彩りのあるものしたいと思い、今回は喫茶ソラクラゲのメンバーを美唄市へお招きしました。	
内 容	「カフェ」、「まちづくり」をキーワードに街おこしを実践する喫茶ソラクラゲのメンバーと、美唄市地域おこし協力隊で飲食に関わる隊員のトークを街の人に聞いてもらうことで、新たな美唄の可能性を探るトークイベントです。またその際に美唄農産物を使用したメニューを食べることで美唄市の農産物の魅力も体感を持って伝えることができるイベントです。	
参加対象	どなたでも	
参加人数	15名	
備 考		
担 当 課	経済部参事(農商工連携担当)付 担当 地域おこし協力隊 木口 モモ 電話0126-35-6838(内線2414)	

カフェからまちは創られる？

ー東京のローカル“国分寺”での実践ー

9/18

水曜日

18:00~21:00

カフェ×まちづくりトークショー



喫茶ソラクラグ
鈴木弘樹



喫茶ソラクラグ
稲垣 蓮

今年の6月、東京都国分寺市に店を構える喫茶ソラクラグにて、美唄産のジビエやトマトジュースを使用した限定メニューの展開やトークショーを行う美唄フェアを開催させていただきました。限定メニューは1カ月の間で100食以上提供され、多くの方々に美唄を知っていただく機会となりました。

6月に繋がった美唄と国分寺のご縁をさらに深く彩りのあるものにしたいと思い、今回は喫茶ソラクラグのメンバーを美唄市へお招きしました。北海道出身で現在は東京・国分寺でカフェ×まちづくりを実践する喫茶ソラクラグ店長の稲垣さん、オーナーの鈴木さんは言います。「カフェは、場としてのメディアとして、まちづくりや社会にも重要な役割を果たす」と。

喫茶ソラクラグが国分寺というローカルな地域で、カフェという場だけに留まらずどのような役割を担っているのか？カフェを通してのまちづくりとは一体どういうことなのか？稲垣さんと鈴木さんにお話をお伺いしたいと思います。また、美唄市でカフェに携わる地域おこし協力隊を交えてのセッションも行う予定です。まちづくりや地域に根ざしたカフェ運営など、ご興味のある方はぜひご参加ください。

(美唄市地域おこし協力隊 木口・尾崎)



トークショーの様子@喫茶ソラクラグ



喫茶ソラクラグでは道産食材をメインに使用したカフェメニューが展開されています。



美唄フェア期間中に提供されていたエゾ鹿肉ミートパイ・トマトジュース。

イベント内容

- 17:45 会場
18:00 開始 鈴木さん・稲垣さんによるトーク
18:30 パネルディスカッション

進行	パネラー	パネラー	パネラー
地域おこし協力隊 真船創太	喫茶ソラクラグ 稲垣 蓮	地域おこし協力隊 林美希	地域おこし協力隊 佐藤界斗

- 19:15 感想シェアタイム
19:30 懇親会

★美唄産食材を使用したディナー付き

参加費：¥3,000

お申し込みはこちらから！

※美唄産食材使用のディナー料込！
飲み物代は別途となります。

※定員15名

会場：びばいバル スキマ

美唄市西2条南2丁目4-24 2F



～喫茶ソラクラグ～

2023年11月にオープンした喫茶店。
開業時にはクラウドファンディングを実施し、
229名から約300万円を調達。

「まちに開いた創造拠点」をコンセプトに、
通常営業のほかイベント、地域活動を実践。

店長は北海道出身。

東京の中でも3番目に農地面積の多い
“ローカル”な国分寺と地元北海道を、
食やイベントを通して繋げる
関係人口の創出にも取り組んでいます。

問い合わせ

090-8199-1474(尾崎)

osakishion01@gmail.com